

しおんだより VOL.69



当院では消化器内視鏡を積極的に行っています

少し意外に思われるかも知れませんが、当院では、消化器内視鏡の検査・処置を積極的に行っています。心窩部不快感や、便潜血や血便などの症状に対する検査や生検も行っていますが、内視鏡を用いた様々な処置や治療を行っています。

さらに充実した検査、処置体制を整えるために、今年、最新の消化器内視鏡を導入しています。

処置として代表的なものは、経費内視鏡的胃瘻造設術（PEG）や内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）があります。PEGは疾患や長期療養によって嚥下機能が落ちた方に対して、おちついてリハビリテーションを行っていくためには非常に有効な手法です。患者さんによっては粘り強い嚥下訓練やリハビリテーションによって再度経口摂取が可能になり、胃瘻栄養から離脱できる方もいらっしゃいます。また、ERCPは総胆管結石や腫瘍による狭窄について精査を行うためには極めて重要かつ有効な検査です。これまた意外かも知れませんが、西成区内でも最も多い症例数を担当させていただいています。

また、治療については、胃や大腸のポリープの切除や早期胃がんの切除。さらには、食道や胆管の狭窄に帯するステント留置、消化管出血に対する止血なども積極的に行っています。消化器の症状や疾病の精査が必要な場合には、是非、受診なさってください。

堀江貴文さんとイベントしました

先日、大阪でYOBO万博というイベントの大会長をしてきました。これは、一般社団法人予防医療普及協会という団体が主催するもので、この発起人のお一人が、ホリエモンこと堀江貴文さんでした。



大学の後輩から「先生、大会長やってくれませんか？」というオファーをいただいたのがご縁ですが、予防ということの重要性について、循環器内科、眼科、メディア発信、行政、薬局など様々なテーマで、合計5つのセッションと医療ピッチコンテストが開かれました。

大阪・うめきたのグラングリーン大阪にあるタイムアウトマーケットというオープンスペースでのイベントでした。

予防は治療の3倍の費用対効果があると言われます。带状疱疹、子宮頸がん、肺炎球菌、インフルエンザなどの予防接種はもとより、ピロリ菌や歯周病などちょっとした予防を講じれば回避できる疾病もあります。ホリエモンは、どんな方なのかなと思っていましたが、普通に話が面白く、何より頭の回転が速い面白い方でした。

NHKジャーナル

共有

概要 放送予定 配信 よくあるご質問 動画 >



常備薬を脅かす“薬の熱中症”

初回放送日：2026年7月8日

ジャーナル医療健康は「薬」の“熱中症”。高温でいざという時に「薬が効かない」というリスクが潜んでいます。正しい保管方法などを専門家に伺います。出演：狭間研至さん（日本在宅薬学会 理事長・医師）

今回は、お薬の保管方法等についてにお話をしました。

NHKラジオに出演する機会がありました

6月の中頃に、突然NHKさんから連絡があり、薬の保管方法や注意点についてラジオで話をしてくれないかというご依頼をいただきました。基本、「頼まれ事は試され事」のマインドで仕事をしていますので、やることにしました。

当日までにウェブで1時間少しの打ち合わせを担当の方としたあと、内容については頻繁なメールのやりとりを経て練り上げていきました。それもあってか、当日は、比較のおちついてキャスターの方とお話をすることができました。やっぱり、プロの方は、お話の仕方や相づちの入れ方、そして何より間合いの取り方が本当に上手ですね。

また、別のテーマでお願いします、とお世辞半分で言われたので、話し方教室でもいってみようかな…。（文責：狭間研至）

しおんだより 第69号 発行日：令和8年7月15日

発行人：狭間研至

発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: www.shion-hp.or.jp